



研究テーマ

国際コミュニケーションツールを備えるため

キーワード：異文化間コミュニケーション、ESP、ENP

領域・氏名

[普遍分野（個の尊重と看護）講師／](#) [ヘンスリー ジョール](#)

概要

生活習慣の認識と尊重、またコミュニケーションについて、特に異なる文化的背景の患者さんを行うことができるよう、看護学生のための教育方法論を模索しています。

具体的な内容

看護大学生が、国際化の進む世界に出て行くために準備できるような英語教育の目標をもって、看護と異文化間コミュニケーションの交差点で研究を行っています。私の研究のほとんどは英語の教授法に関してですが、過去数年間は、英語が専攻でない学生に向けた英語教育に専念してきました。この専門のための英語として知られている研究は、看護学生が将来のキャリアに向けて準備が整うよう、英語、看護、および異文化間コミュニケーションが重なり合うコミュニケーションスキルの向上について模索しています。これは、他の文化の患者さんをケアするだけでなく、旅行や、ボランティア、また海外での自分の研究を行うためのものです。この数年、この研究の多くは連携して行われ、看護大学生の英語教育についての見識が深まりつつあります。

Information

今、日本の看護専門家の異文化体験インタビュー調査結果と、看護英語教育に関する共同研究プロジェクトで模擬患者のロールプレイ開発を行っています。異文化間看護体験のある看護専門家の方の募集をしていますので、そのお話が大歓迎です。